JVCA
Japan Venture Capital Association
一般社団法人 日本ベンチャーキャピタル協会

NEWS LETTER No.59

JVCA第24回定時会員総会&講演会（2026/7/10）

去る7月10日に第24回JVCA定時会員総会&講演会を会場とオンライン参加のハイブリッド方式で開催し、会員様中心に約340名の皆様にご参加いただきました。

講演会では、冒頭にスタートアップ担当大臣の城内実様よりご挨拶をいただき、続いてJVCA第24期の活動報告、新年度方針ならびに新体制のご紹介を行い、その後、2つのパネルディスカッションを実施しました。一つ目の「スタートアップ総力創出パッケージ~スタートアップのスケールアップを目指して~」では、「スタートアップ総力創出パッケージ」を踏まえ、スタートアップ・エコシステムの現状や、今後のスケールアップに向けた課題・展望について議論しました。二つ目の「スタートアップM&Aによる企業価値最大化」では、スタートアップM&AやPMIに加え、今後求められる企業・投資家双方の変革について等お話しいただきました。

その後、経済産業省様、金融庁様によるプレゼンテーション、エコシステム発展に貢献された皆様を表彰させていただくJVCA賞授与式を行いました。最後の懇親会では、内閣府大臣政務官/衆議院議員の金子容三様よりスピーチを、金融庁 企画市場局 審議官の八幡道典様に乾杯ご挨拶をいただきました。ご参加いただいた皆様に厚く御礼を申し上げます。

■プログラム

定時会員総会	第1号～第2号議案議事
スピーチ	城内 実氏　スタートアップ担当大臣
活動報告、新体制紹介	23期活動報告・24期活動方針ならびに新体制紹介
パネルディスカッションⅠ 「スタートアップ総力創出パッケージ~スタートアップのスケールアップを目指して~」	＜パネリスト＞ 小澤 隆生氏　Boost Capital株式会社　代表取締役 井上 智子氏　Red Capital株式会社　代表取締役マネージングパートナー / JVCA理事 ＜モデレーター＞ 郷治 友孝　JVCA会長/株式会社東京大学エッジキャピタルパートナーズ（UTEC）代表取締役社長　CEO・マネージングパートナー
パネルディスカッションⅡ 「スタートアップM&Aによる企業価値最大化」	＜パネリスト＞ 宮城 徹氏　UPSIDERホールディングス　代表取締役社長 野々宮 律子氏　フーリハン・ローキー株式会社　代表取締役CEO 中馬 和彦氏　株式会社みずほフィナンシャルグループ/株式会社みずほ銀行　執行役員CBDO ＜モデレーター＞ 田島 聡一　JVCA会長/株式会社ジェネシア・ベンチャーズ　代表取締役・General Partner
プレゼンテーション	石川 浩氏　経済産業省　イノベーション・環境局　イノベーション創出新事業推進課長 齊藤 将彦氏　金融庁　企画市場局市場課　市場課長
JVCA賞 授与式	みずほ総合研究所※ ストラテジーコンサルティング部様　※みずほ総合研究所はみずほ銀行内の組織の名称です。 日本経済新聞社 「NEXTユニコーン」調査チーム様
懇親会	・スピーチ　金子 容三氏　内閣府大臣政務官/衆議院議員 ・乾杯挨拶　八幡 道典氏　金融庁 企画市場局 審議官

（肩書は開催時点）



第25期体制発足のご挨拶

当協会は2002年11月の設立以来、ベンチャーキャピタル業界における相互連携とベンチャー企業育成の役割を一層強固にするという目的に向かって活動してまいりました。第25期においては、会員数は1年で398社から414社(2026年7月10日時点)へと増加し、独立系VC、金融系VC、大学系VC、CVC、その他支援団体を含む、スタートアップエコシステムに関わる幅広いステークホールダーが参画する業界団体へと発展を遂げてまいりました。

第25期新体制では、協会の使命たるベンチャーキャピタル業界のエコシステム強化を通じた新産業創造への寄与を一層進めるべく、第24期に引き続き、以下の目標を掲げて活動をしてまいります。

<JVCAの目指すところ>

「2027年までに、上場・非上場含むスタートアップの株式時価総額の合計額を100兆円規模とする」

新体制活動方針(2026-2027)

VCが我が国の新産業創出の牽引者となり、多様で持続可能なスタートアップエコシステムの実現に貢献し、官民一体となって高みのある新たな企業群を創出する

1. **資金供給の促進**
   投資マネーの更なる供給の拡大に向けて、ファンドパフォーマンスの可視化と十分な投資成果の創出を通じて、民間(機関投資家/事業会社)、公的部門、海外投資家からの多様な資金循環を加速させる。
2. **イノベーションと多様性の促進**
   スタートアップと大企業双方の企業価値の最大化を目指し、両者による共創やM&A等を通じたイノベーションの創出を図るとともに、スタートアップエコシステムにおける多様性を促進する。
3. **M&Aや株式市場等の環境の高度化**
   スタートアップの成長機会の拡大に向けて、スタートアップや大企業によるM&Aの活性化を推進するとともに、株式市場の高度化とセカンダリー市場の充実を図る。
4. **グローバル展開の加速**
   日本から世界で通用するメガベンチャーを数多く創出するべく、海外のベンチャーキャピタル/機関投資家/事業会社/スタートアップ/人材とも戦略的に連携し、日本のスタートアップのグローバル展開を加速する。
5. **データの整備と活用**
   ベンチャーキャピタルやスタートアップが日本のGDP/雇用/所得に与える経済的インパクトを可視化することをはじめ、データ基盤を整備して政策や施策に活用する。

<第25期理事監事体制>

会長	郷治 友孝	株式会社東京大学エッジキャピタルパートナーズ (UTEC) 代表取締役社長CEO･マネージングパートナー
会長	田島 聡一	株式会社ジェネシア・ベンチャーズ　代表取締役・General Partner
副会長	今野 穣	グロービス・キャピタル・パートナーズ株式会社　代表パートナー
常務理事	松本 季子	ジャフコ グループ株式会社　執行役員
常務理事	林 龍平	ベータ・ベンチャーキャピタル株式会社　代表取締役パートナー
常務理事	山岸 広太郎	株式会社慶應イノベーション・イニシアティブ　代表取締役社長
常務理事	南場 智子	株式会社デライト・ベンチャーズ　代表取締役 / 株式会社ディー・エヌ・エー　代表取締役社長 兼 CEO
常務理事	近藤 裕文	株式会社サイバーエージェント・キャピタル　代表取締役 / 株式会社サイバーエージェント　執行役員
常務理事	白木 信一郎	あいざわアセットマネジメント株式会社　代表取締役社長 CEO
常務理事	キャシー 松井	MPower Partners Fund L.P.　ゼネラル・パートナー
理事	村田 祐介	インキュベイトファンド　代表パートナー
理事	松本 真尚	株式会社WiL ゼネラルパートナー兼共同創業者
理事	井上 智子	Red Capital株式会社　代表取締役マネージングパートナー
理事	頼 嘉満	ファーストライト・キャピタル株式会社　マネージング・パートナー
理事	服部 結花	インクルージョン・ジャパン株式会社　代表取締役
理事	小池 藍	THE CREATIVE FUND, LLP　代表パートナー
理事	木村 亮介	ライフタイムベンチャーズ合同会社　代表パートナー
理事	小島 拓朗	三菱UFJキャピタル株式会社　代表取締役社長
理事	安元 淳	株式会社NTTドコモ・ベンチャーズ　代表取締役COO
理事	倉林 進	DBJキャピタル株式会社　代表取締役社長
理事	小玉 丈	株式会社JERA　JERA Ventures代表兼Managing Partner
理事	瀬戸 真一	大和企業投資株式会社　代表取締役社長
理事	大隅 一聡	株式会社産業革新投資機構　取締役CSO
監事	阿部 博	有限責任あずさ監査法人　常務執行役員　インキュベーション部長　パートナー / KPMGジャパン　プライベートエンタープライズセクター　スタートアップ統轄リーダー / 公認会計士
監事	齊藤 直人	EY新日本有限責任監査法人　企業成長サポートセンター センター長　IPOグループ統括　パートナー　公認会計士
監事	只隈 洋一	有限責任監査法人トーマツ　IPO監査事業部長　パートナー　公認会計士
最高顧問	仮屋薗 聡一	グロービス・キャピタル・パートナーズ株式会社　共同創業者 エグゼクティブ・アドバイザー
顧問	赤浦 徹	インキュベイトファンド　代表パートナー
顧問	中野 慎三	伊藤忠テクノロジーベンチャーズ株式会社　取締役 パートナー
顧問	渡辺 洋行	B Dash Ventures 株式会社　代表取締役社長
顧問	高野 真	D4V　Founder&GP / リンクタイズホールディングス株式会社　取締役会長 兼 Founder

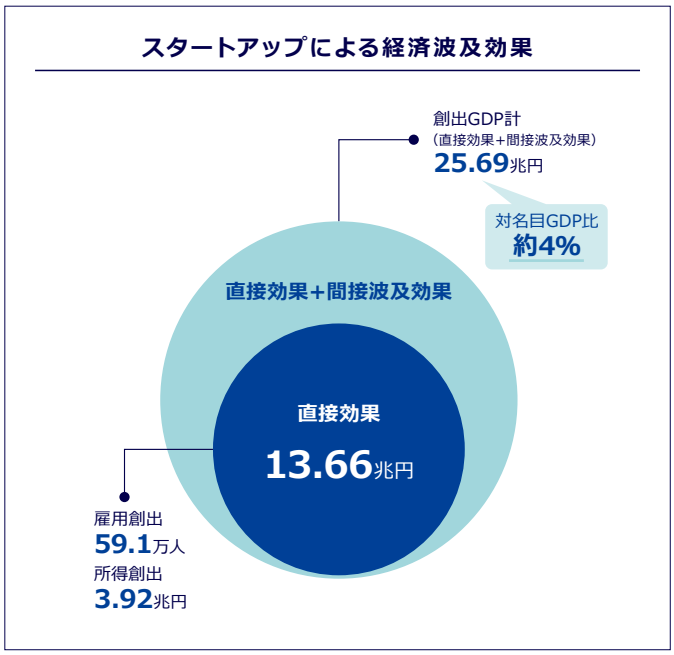


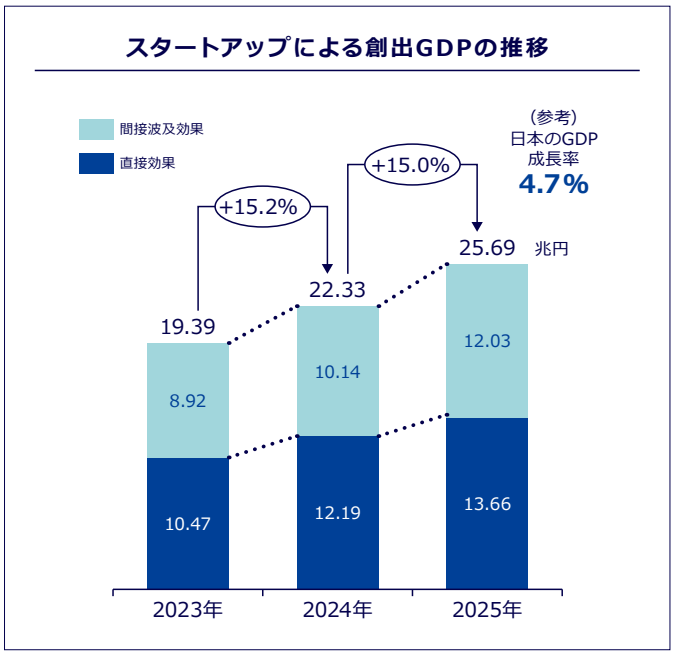
企画部「経済産業省 スタートアップエコシステム調査2026」への実施協力（2026/5）

JVCA企画部が協力し、経済産業省より2026年5月21日に「スタートアップエコシステム調査2026」が発表されました。スタートアップが創出するGDPを試算するとともに、諸外国のエコシステムとの比較等も含めて我が国のスタートアップに関するデータが多角的な観点からまとめられています。

本年の調査によると、我が国のスタートアップが日本経済にもたらす経済波及効果は、直接効果で13.66兆円（日本の名目GDP比2%）、間接波及効果を含めた全体の創出GDPは25.69兆円（同4%）、雇用創出59万人、所得創出3.92兆円との試算結果となりました。全体の創出GDPは、前年から+15.0%となり、スタートアップが経済成長をけん引する役割を果たしていることを示す結果となりました。

スタートアップエコシステム調査2026
（経済産業省ウェブサイト）





出典：経済産業省「スタートアップエコシステム調査2026」

広報部会　ミニマムタックスについての記者会見を行いました（2026/5/14）

2026年5月1日、JVCAは2026年度税制改正にて強化された「ミニマムタックス」について、スタートアップ政策との整合性に重大な問題があるとして、政策提言「強い経済をつくるために−スタートアップ政策と整合性ある税制改正について−」を発表しました。加えてスタートアップの当事者を対象として当税制改正の影響についての緊急調査を実施し、1,387名から回答を得ました。調査の結果、スタートアップ当事者における本改正への強い問題意識が明らかとなりました。

上記の状況を報道関係者各位に直接ご説明すべく、5月14日にオンライン記者会見を開催しました。趣旨説明を渡辺特別顧問/VC広報部会長が行い、郷治会長が緊急調査結果のご報告を、その後の質疑応答は郷治会長、渡辺特別顧問ならびに坂本企画部長が対応いたしました。JVCAでは今後もエコシステム発展に資する提言・発信を行って参ります。


RESEARCH 政策提言

2026.05.01（金）

政策提言「強い経済をつくるために −スタートアップ政策と整合性ある税制改正について−」

一般社団法人 日本ベンチャーキャピタル協会
会長　郷治　友孝
会長　田島　聡一

当協会は、2002年11月の発足以来、ベンチャーキャピタル業界における相互連携と、革新的なスタートアップの輩出及び成長の支援を目的として活動して参りました。会員数は、ベンチャーキャピタル及びコーポレート・ベンチャー・キャピタルを中心に、政府系・大学系の機関投資家その他の賛助会員も加えて現在415社となっております。

高市内閣においては、「強い経済」の実現が国家的課題として掲げられています。その中核として、本年新たに「日本成長戦略会議」が発足し、そのもとに「スタートアップ政策推進分科会」が設置され、スタートアップを我が国経済再興の柱に据える政策推進体制が一層強化されました。当協会としても、こうした政府の取組みは、令和4(2022)年に閣議決定された「スタートアップ育成5か年計画」の実効性を更に高め、大型で高さのある企業を拡大再生産していくための踏み込んだ施策であると受け止めているところです。

1．令和の「ミニマムタックス」強化の概要

そうした中、令和8(2026)年度税制改正においては、令和5(2023)年度税制改正で創設された「極めて高い水準の所得に対する負担の適正化措置」(いわゆる「ミニマムタックス」)を令和9(2027)年1月1日より強化することが決定されました。具体的には、特別控除額が3億3,000万円から1億6,500万円へと半減されるとともに、最低税率が22.5%から30%へと引き上げられ、株式譲渡益のみで見た場合の追加負担発生ラインは大きく低下し、スタートアップ株式の譲渡所得が国際的にも極めて重い水準で課税されることとなります。この税制改正の検討過程において、スタートアップへの影響が顧みられることはなかったことを申し添えます。

2．問題の所在

当協会としては、「ミニマムタックス」が目指す国内の税負担の公平性確保という

VCナレッジ部会 勉強会（2026/3/16、5/27、7/28）

VCナレッジ部会では、以下の勉強会を行っています。





<定例勉強会>

3月16日株式会社東京証券取引所（株式会社日本取引所グループ）/ JVCA 共催イベント「東証アローズ見学＆IPO セミナー」を東証ホールにて開催いたしました。前半はグロース市場の見直しと最近のIPO動向について等を東証様から、後半はアカツキ 石倉壱彦氏と東京証券取引所 宇壽山図南氏にご登壇いただき、起業家と投資家の関わり方などをお話しいただきました。希望者には東証アローズも見学いただきました。

<ナレッジ勉強会>

5月27日「混迷する出口環境における収益最大化のための投資モデルの検討」を開催し、丸山聡JVCA VCナレッジ部会委員がモデレーターを務め、表題のテーマについて参加者の皆様から知見共有いただきました。

7月28日「ファンド/ファームマネジメントセミナー2026」を開催し、前半はFFGベンチャービジネスパートナーズ 松永将幸氏、Angel Bridge 河西佑太郎氏、電通ベンチャーズ 笹本康太郎氏、一橋イノベーションキャピタル 沼田朋子氏による、採用・育成や評価・報酬体系などをテーマとしたファンドマネジメントセッションを、続いて後半はBoost Capital 堀新一郎氏、三菱UFJキャピタル 圓尾哲也氏、Red Capital 井上智子氏、今野穣JVCA副会長/VCナレッジ部会長による、投資アプローチやExit Managementなどをテーマとしたドマネジメントセッションを行いました。引き続き、ベンチャーキャピタリストのナレッジ向上と、ネットワーキング機会のご提供を目指し勉強会を行って参ります。







IR担当者向け勉強会　～IR実務の最前線－PEのIRプロフェッショナルから得るインサイト～（2026/4/8）

LPリレーション部会では、初の試みとして、VC会員のIR（投資家対応）担当者向けの勉強会を開催いたしました。前半はグローバルPEの第一線で長年IRを担当されてきたCarlyle Japan Equity Managementの三井麻紀氏より、ご自身のキャリアや投資家対応の要諦についてお話しいただき、後半のパネルディスカッションでは三井氏に加えANRI 問山陽子氏、エー・アイ・キャピタル 佐村礼二郎氏、Spiral Innovation Partners 佐藤涼介氏にご登壇いただき、伊藤実希JVCA LPリレーション部会委員がモデレーターを務め、VCに期待されるLPとの向き合い方や情報開示のあり方等について議論しました。80名を超える方にご参加いただき、IR実務の知見を深める有意義な機会となりました。





JVCA/Preqin共催VCパフォーマンスベンチマークセミナー（2026/4/16）

第8回目のベンチマークデータ収集に向けた説明会を兼ねて、4月16日にGPおよびLPが参加するセミナーを行いました。Preqin社より国内外機関投資家動向について紹介いただいた後、「機関投資家から見た国内VC-GPへの期待」と題し、科学技術振興機構 池山輝氏、第一ライフグループ 川西陽介氏、エー・アイ・キャピタル 瀧本晃子氏にご登壇いただき、白木信一郎JVCA理事/LPリレーション部会長のモデレートで、機関投資家LPが国内VCアセットクラスをどのように見ているかや当該アセットクラスへの期待についてパネルディスカッション形式でお話しいただきました。



CVC Open Innovation Forumフォローアップ・CVC新規会員懇談会（2026/4/6）

JVCA では CVC 会員を中心に多くの方にお集まりいただく「CVC Open Innovation Forum」開催後に、CVC会員様同士の議論を目的とした「CVC Open Innovation Forumフォローアップ・CVC 新規会員懇談会」を例年開催しております。

前半のパネルディスカッションでは、K4 Ventures 神田康弘氏、NTTドコモ・ベンチャーズ 笹原優子氏にご登壇いただき、井上智子JVCA 大企業連携部会委員がモデレーターを務め、「CVC × 本体事業 ～シナジーを生む“経営接続”と実務のリアル」をテーマにお話いただきました。後半は全員参加型の座談会形式にて、安元淳JVCA大企業連携部会委員がファシリテーターとして、CVC活動におけるベストプラクティスや課題の共有を行い、CVC活動の現場にいらっしゃる皆様同士の意見交換を通じたナレッジアップならびに、懇親会による参加者相互の交流深化を図りました。






2025年度トップ懇談会（2026/2/27、3/24・25・30）

会員企業各社のトップ層にお集まりいただき、参加者全員で意見交換をして頂く機会として、トップ懇談会を行っております。今年は2月27日、3月24・25・30日の４日間、委員会毎に開催いたしました。ベンチャーエコシステム委員会では、主にキャピタリストの投資実務、組織やAI活用・導入とキャリア構築等人材についてならびに採用を含む広報活動について、ファンドエコシステム委員会では、政策提言に関する報告と機関投資家対応やファンドマネジメントについて、オープンイノベーション委員会では、CVC運営やM＆Aによる企業価値創造、大学との連携およびディープテック投資、地域のスタートアップエコシステム活性化、スタートアップのグローバル化支援ならびにグローバルネットワーク構築について、またコンプライアンス推進室ではコンプライアンスとガバナンスについての意識向上、ダイバーシティ・エクイティ＆インクルージョン室はダイバーシティ・エクイティ＆インクルージョン推進についてなど、各部会/室の活動報告を行うとともに、ご参加の皆様と議論し、会員各社のトップ層の方々の交流の場といたしました。






2025年度CVC研修（2026/3/18～19）

今回で4回目の開催となる「CVC研修」に、23名の方に受講いただきました。CVCにおける投資活動、協業創出活動に関する講義や、海外CVCのプラクティス共有を通して、事業会社/CVCのキャピタリスト業務に特化したマインドセット・知識・スキルを学んでいただきました。懇親会でも、受講生同士の活発な交流から、学びを深めていただくことができました。

各講義のテーマと講師は以下の通りです。





テーマ	講　師	
コーポレートベンチャリング概論 / 講義	秋元　信行	AT PARTNERS 株式会社　Co-Founder and General Partner / JVCA　フェロー
コーポレートベンチャリングに関する取り組み紹介 / 対談	楢崎　浩一	SOMPO ホールディングス　執行役専務
CVC（投資実務）/ 講義	岡　洋	Spiral Innovation Partners　General Partner
	鎌田　和博	Spiral Innovation Partners　General Partner
海外CVCトレンド / 講義	Liz Arrington	Global Corporate Venturing Institute
海外CVC企業の取り組み紹介 / パネルセッション	安永　謙	株式会社 Global Hands-On VC　ファウンダー & マネージング・パートナー / JVCA　グローバル部会長
課題共有 / ワークショップ	仮屋薗　聡一	株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ　共同創業者　エグゼクティブ・アドバイザー / JVCA　最高顧問
	田島　聡一	株式会社ジェネシア・ベンチャーズ　代表取締役・General Partner / JVCA　会長
	近藤　裕文	サイバーエージェント・キャピタル　代表取締役 / JVCA　理事
	井上　智子	Red Capital 株式会社　代表取締役マネージングパートナー / JVCA　理事
	笹本　康太郎	電通ベンチャーズ　マネージングパートナー / JVCA　大企業連携部会委員

（敬称略・肩書は開催時点）

2026年度初級キャピタリスト研修春季（A日程：6/4～6 ・ B日程：6/18～20）

春の初級キャピタリスト研修を今年はA日程（6月4日～6日）、B日程（6月18日～20日）にて開催し、両日程合わせて148名の方に受講いただきました。第一線で活躍中のキャピタリストが講師を務め、講義並びにグループワーク等で投資実務について体系的かつ実践的に学んでいただきました。受講者同士での共同作業や議論等を通じて、同期としての交流も深めていただきました。

各講義のテーマと担当講師は以下の通りです。





テーマ	講　師	
ソーシング	村田　祐介	インキュベイトファンド株式会社　代表パートナー / JVCA　理事
ディールストラクチャー	後藤　勝也	AZX 総合法律事務所　Managing Partner CEO 弁護士 / JVCA　顧問
コンプライアンス	菅原　稔	AZX Professionals Group　マネージングパートナー COO　弁護士
	杉山　友朔	AZX Professionals Group　パートナー　弁護士
デューデリジェンス（サービス系）	立岡　恵介	株式会社 ALPHA　General Partner / JVCA VC ナレッジ部会委員
	千葉　貴史	Spiral Capital 株式会社　Genaral Partner
デューデリジェンス（テクノロジー系）	山口　泰久	株式会社インターユニバーシティ・ベンチャーズ　代表取締役社長
	永田　暁彦	UntroD Capital Japan 株式会社　代表取締役社長
バリュエーション	安永　謙	株式会社 Global Hands-On VC ファウンダー & マネージング・パートナー / JVCA　グローバル部会長
投資先リーダーシップ（コーチング）	菅原　敬	株式会社 iSGS インベストメントワークス　取締役　代表パートナー
	今野　穣	グロービス・キャピタル・パートナーズ株式会社　代表パートナー / JVCA　常務理事
ダイバーシティ/ハラスメント	雨宮　美季	AZX Professionals Group / AZX 総合法律事務所　パートナー　弁護士
	遠嶋　遥	AZX Professionals Group / AZX 総合法律事務所　アソシエイト　弁護士
	塚原　月子	株式会社カレイディスト　代表取締役 兼 CEO
経営支援（サービス系）	田島　聡一	株式会社ジェネシア・ベンチャーズ　代表取締役・General Partner / JVCA　会長
	林　龍平	ベータ・ベンチャーキャピタル株式会社　代表取締役パートナー / JVCA　常務理事
経営支援（テクノロジー系）	山岸　広太郎	株式会社慶應イノベーション・イニシアティブ　代表取締役社長 / JVCA　常務理事
	井出　啓介	株式会社東京大学エッジキャピタルパートナーズ　パートナー
エグジット（M&A）	久保田　朋彦	フーリハン・ローキー株式会社　マネージングディレクター
エグジット（IPO）	仮屋薗　聡一	株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ　共同創業者　エグゼクティブ・アドバイザー / JVCA　最高顧問
ゲストセッション（プロフェッショナルとしてのVC）	田島　聡一	株式会社ジェネシア・ベンチャーズ　代表取締役・General Partner / JVCA　会長
	林　龍平	ベータ・ベンチャーキャピタル株式会社　代表取締役パートナー / JVCA　常務理事
	河野　純一郎	ANRI 株式会社　ジェネラル・パートナー
	仁位　朋之	SBI インベストメント株式会社 取締役 執行役員
	頼　嘉満	ファーストライト・キャピタル株式会社　マネージング・パートナー / JVCA　理事
	小池　藍	THE CREATIVE FUND,LLP　代表パートナー / JVCA　理事
	長島　昭	ジャフコ グループ株式会社　チーフキャピタリスト
	福島　智史	株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ　パートナー / JVCA　LP リレーション部会委員

（敬称略・肩書は開催時点）

JVCA研修2025年度受講者リユニオン（2026/6/30）

初級キャピタリスト研修・中堅キャピタリスト研修・CVC研修を2025年5月から2026年4月までに受講された方向けの同窓会である2025年度受講者「リユニオン」を6月30日に開催いたしました。前半は「先輩キャピタリストによるキャリアセッション」と題して、過去の中堅研修受講生である大阪大学ベンチャーキャピタル 魚谷晃氏、東芝テック 武田理沙氏、広島ベンチャーキャピタル 古川皓一氏、mint 安岡浩太氏をお招きし、モデレーターは丸山聡VCナレッジ部会委員が務め、キャピタリストとして嬉しかったこと、ぶつかった壁の乗り越え方など、各自のキャリアについて忌憚なく語っていただきました。後半は受講された研修回ごとにテーブルを囲んでコーヒー懇親会を行い、皆様久しぶりの再会を楽しまれたようでした。





技術投資ネットワーキング～技術投資VCのパートナー同士で語るファンドレイズとクローズ～（2026/7/24）

JVCA産学連携部会では、ディープテック領域に投資するVCのパートナークラスの方を対象に「技術投資ネットワーキング」を開催いたしました。UntroD Capital Japan 永田暁彦氏、環境エネルギー投資 河村修一郎氏、Red Capital 片田江舞子氏にご登壇いただき、坂本教晃JVCA産学連携部会委員のモデレートのもと、少人数のクローズド形式でディープテック領域への投資やファンドレイズおよびクローズの難しさなど、実務的かつ率直な議論を行いました。






防衛省　説明会(4/10)・意見交換会（5/8・7/15）

4月10日防衛省主催「Defense Innovation Meeting」に、JVCAを代表して田島会長が登壇しました。5月8日には防衛装備庁との意見交換会を実施し、JVCA理事・監事・政策部会等と防衛装備庁幹部との間で、スタートアップからの調達促進に向けた実務的な論点について意見交換を行いました。また7月15日には、防衛省主催の意見交換会に田島会長ほか3名が出席し、小泉防衛大臣や金融機関等と、防衛分野への資金供給促進について意見を交わしました。




政府省庁連携ならびに公的職務への応対

JVCA理事・委員が、政府省庁ならびに各種団体の委員会・会合に参加、意見表明をしております。

（主な活動）

■内閣官房　スタートアップ政策推進分科会
■金融庁　ベンチャーキャピタルに関する有識者会議
■防衛省　Defense Innovation Meeting
■自由民主党　スタートアップ推進議員連盟、水曜会
■日本証券業協会　第8回スタートアップ企業等への成長資金供給等に関する懇談会

事務局からのお知らせ

[1] JVCA 理事会開催報告

JVCAでは、隔月で理事会を開催しており、2026年4月～8月は下記日程で実施いたしました。

・4月28日　・6月16日　・7月10日　・8月21日

上記4回で、21件の承認事項を審議し、29件の事項の報告を行いました。また「活動方針について」「政策提言について」「大企業連携について」等、理事による討議を行っております。

[2] 今後のイベント予定

■海外LPツアー：2026年9月28日（月）～9月30日（水）　9月28日夜「JVCAナイト」
■定例勉強会「混迷する出口環境における収益最大化のための投資モデルの検討と解説」：2026年9月30日（水）
■第13回地方創生 VC トップ懇談会（山陰）：2026年10月19日（月）　※招待制
■定例勉強会：2026年12月
■文部科学省・JVCA 共催 大学等発スタートアップシンポジウム 2027（仮）：2027年1月19日(火)
※上記イベントは対象者ごとにメールでご案内いたします（都合により変更となる可能性もございます）

[3] 各種変更のお手続きについて

会員登録情報（会員種別・社名・住所・代表者・担当者など）に変更がございましたら、下記JVCA会員サイトよりログインの上、ご変更ください。各種ニュース、セミナー・イベント等をお知らせする配信先メールアドレスも、当システム上で変更いただけます。

◆JVCA会員サイト（マイページ）：https://jvca-members.jp/member/login/

※ログインID、パスワードが不明な場合は上記URLの「ログインできない場合」よりご設定ください。
その他ご不明点があれば右記までお問い合わせください。　<お問い合わせ先>info@jvca.jp

JVCA会員サイトへ







日本ベンチャーキャピタル協会　ニュースレター No.59

■発　行　2026年9月
■発　行　一般社団法人 日本ベンチャーキャピタル協会
■編　集　JVCA事務局
〒105-0001 東京都港区虎ノ門5-9-1　麻布台ヒルズ ガーデンプラザB 5階
□TEL：03-6432-4667　□FAX：03-6432-4664
□E-mail：jimukyoku@jvca.jp　□URL：http://www.jvca.jp
（出社/リモートワークを併用しております。可能でしたらE-mailにてご連絡をお願いいたします）

